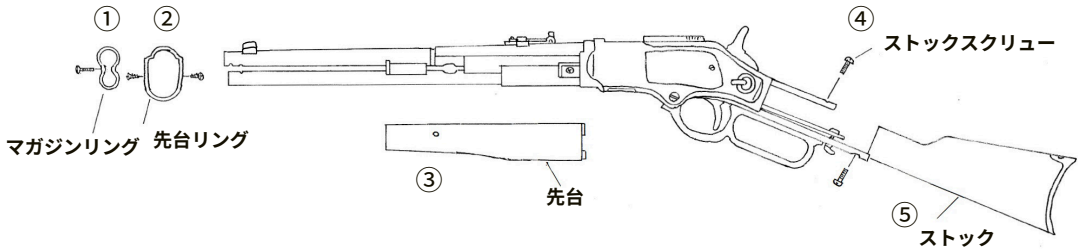


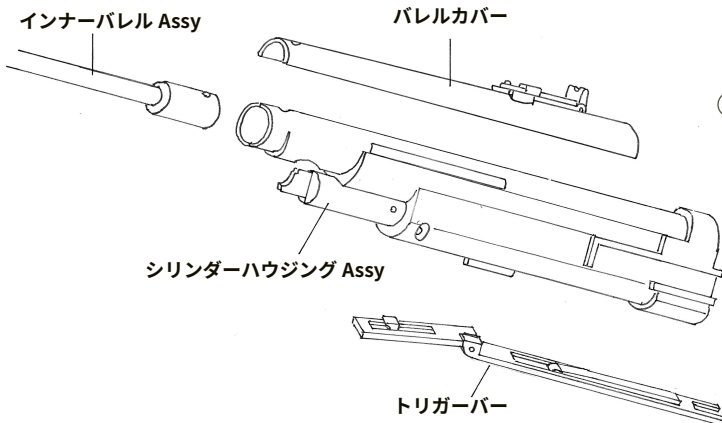
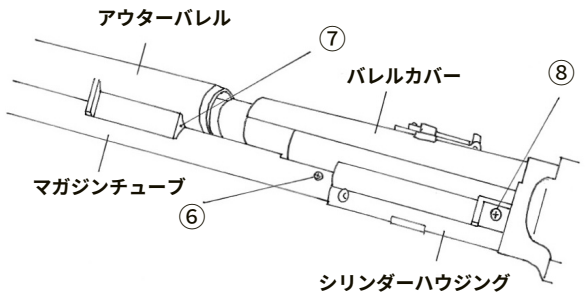
M1873GAS 化のための分解・組立手順

①から⑩までの工程で完了します。

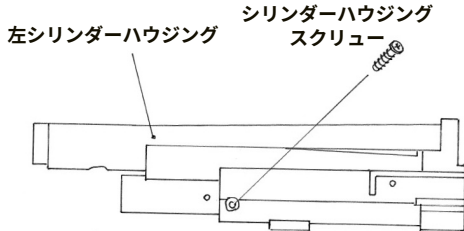


- ① マガジンリングを外します。ネジはサラネジ⊕頭 M2.6×15 (以下略称とサイズのみで表記)。
- ② 先台リングを外します。(サラ⊕タップ 3×8 左右 2本)
- ③ 先台を外します。
- ④⑤ ストックスクリュー (ナベ⊕M5×13 上下 2本) を外し、ストックを抜き出します。

- ⑥ このネジ (ナベ⊕タップ 2×6、左右 2本) を外し、マガジンチューブを引き抜きます。
- ⑦ アウターバレルを抜き出します。抜けない場合は、図示の部分に木製角棒などを当てて、プラハンマーでたたき出します。
- ⑧ このネジ (サラ⊕タップ 3×5、左右 2本) を外し、シリンダーハウジングをバレルカバーごと引き抜きます。

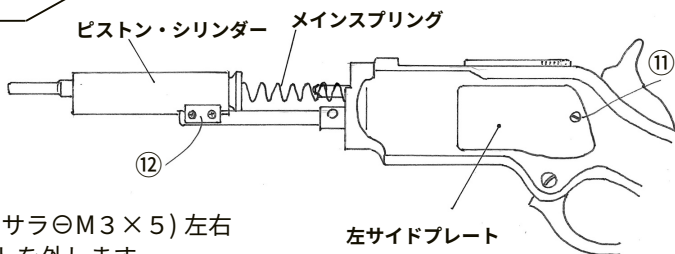
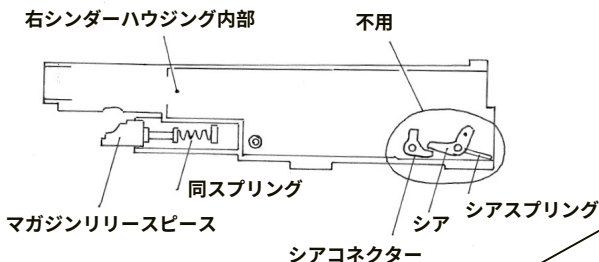


- ⑨ 抜けると図のように4つに分かれます。トリガーバーはGAS化では不用となります。

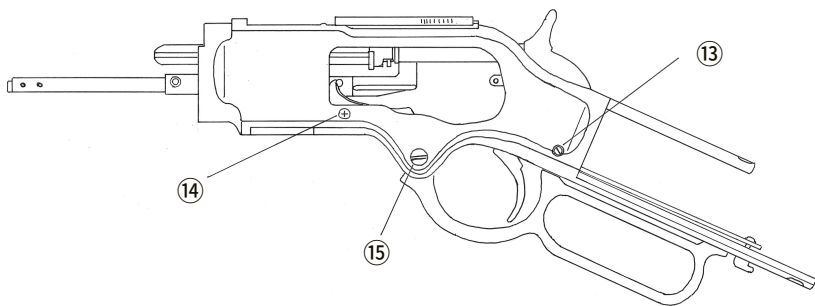


- ⑩ シリンダーハウジングを GAS 用に変更する工程です。
シリンダーハウジングスクリュー (ナベ⊕タ
ップ 3×8) を外すとハウジングは左右に分
かれます。

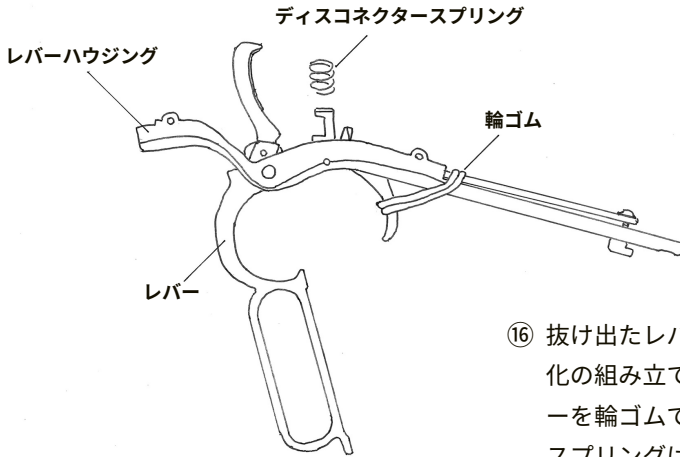
GAS 化に必要なのはマガジンリリースピ
ースと同スプリングだけです。
シアとシアコネクターは軸ピンごと外してか
ら、再組立てして GAS 化用シリンダーハウジ
ング Assy にします。



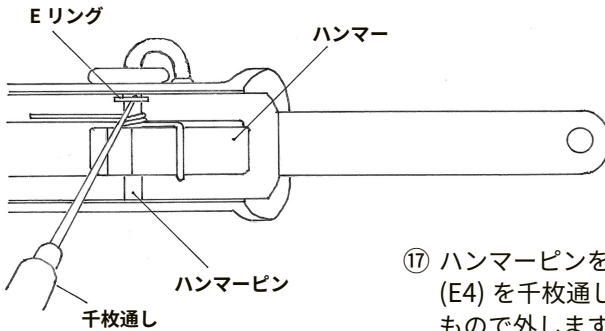
- ⑪ サイドプレートスクリュー (サラ⊕M3×5) 左右
2本を外し、両サイドプレートを外します。
- ⑫ シリンダー止めスクリュー (サラ⊕M3×4) 左右4本を外し、
ピストン・シリンダーとメインスプリングを外します。
ここで外したパーツは GAS 化では不用となります。



- ⑬ レバーハウジング (アンダーレシーバー) 止めスクリュー後 (サ
ラ⊕M3×7) 左右2本を外します。
- ⑭ 同じく前スクリュー (サラ⊕M3×5) 左右2本を外します。
- ⑮ レバーヒンジボルト (サラ⊖異径特殊 M4×29) を外すとレバーとレ
バーハウジングが下へ抜け出ます。

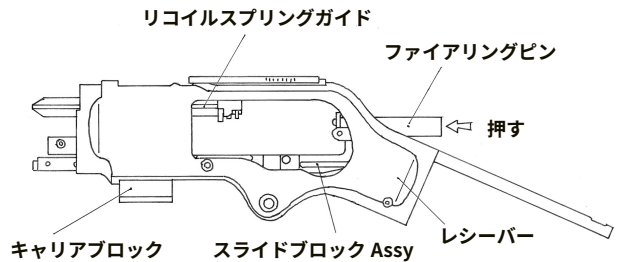


- ⑩ 抜け出したレバーハウジング Assy は GAS 化の組み立て時のために図のようにトリガーを輪ゴムで止めます。ディスコネクタースプリングは不用となります。

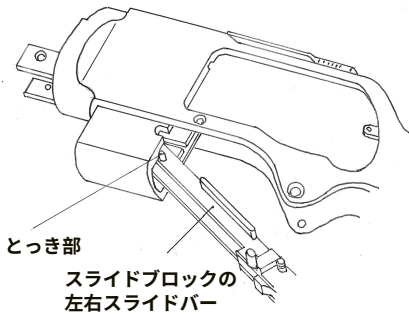
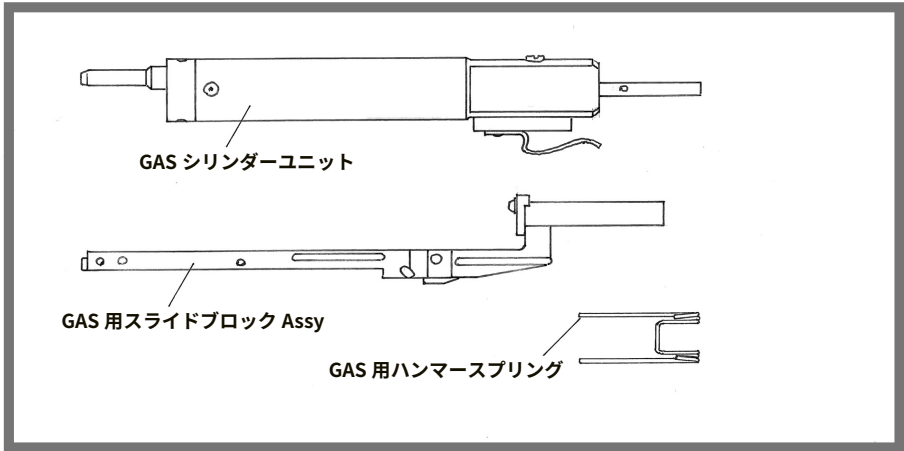


- ⑪ ハンマーピンを抜くため、Eリング (E4) を千枚通しのような先のとがったもので外します。

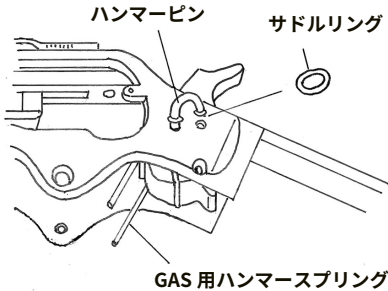
- ⑫ ハンマーを外した後、スライドブロック Assy を後退させて、ファイアリングピンを前へ押しながらハンマー溝をくぐらせてレシーバーの下へ抜き出します。
リコイルスプリングガイドは不用なので外してください。



GAS キット・パーツ

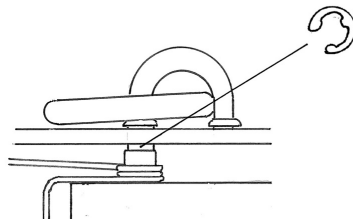


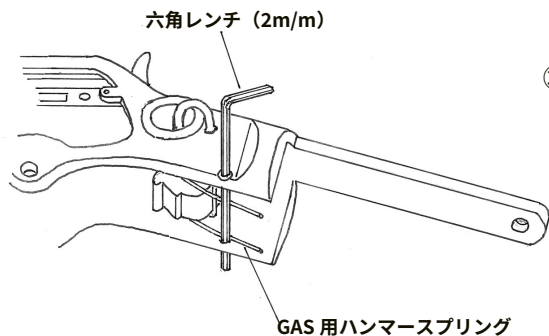
- ⑱ レシーバーにキャリアブロックと GAS 用スライドブロック Assy を組み込みます。
 キャリアブロックの下段のカム溝に左右スライドバーのとつき部をさしこんで、前進させながらファイアリングピンを押してレシーバーのハンマー溝をくぐらせて収めます。分解時の逆の動作です。なお、ダストカバーは開いた状態で以後の組立を行います。



- ⑳ ハンマーを組み込みます。
 ハンマースプリングは GAS 用に交換します。ハンマーと同スプリングを組んでレシーバーのピン穴に合わせ、ハンマーピンを差し込み、サドルリングも入れます。

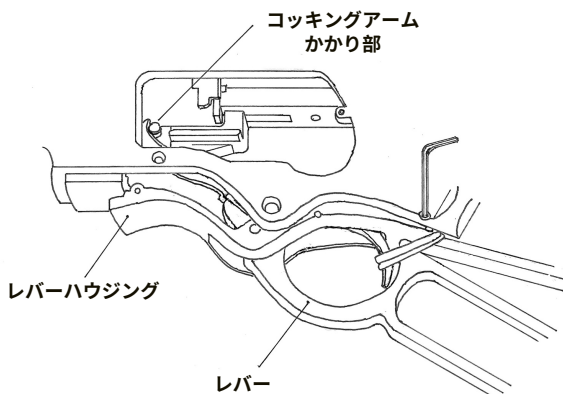
- ㉑ 図示の溝に E リング (E4) をおき、マイナスドライバーで押してはめ込みます。



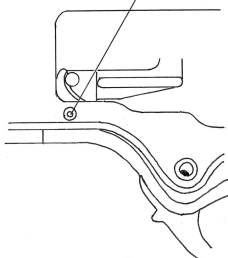


- ⑫ レバーハウジング止めスクリュー後の穴に六角レンチ (M1873 ホップ調整用付属品) または 2mm 径のポンチ等を差し込み、ハンマースプリングを図のようにして止めます。

- ⑬ レバーとレバーハウジングをレシーバーに組み込みます。
レバー先端のコッキングアームを図示のかかり部にはめ込んでからレバーハウジングを前方からレシーバーに入れます。
*レバーを分離して、レバーだけはめ込んでからレバーハウジングを入れると楽です。
(ランダルレバーは分離できません)

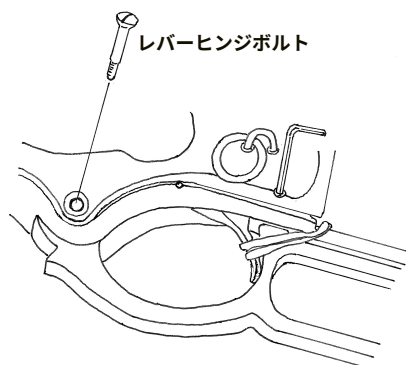


レバーハウジング前スクリュー

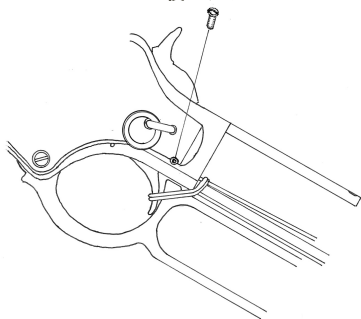


- ⑭ コッキングアームのかみ合いを確認して、レシーバーとレバーハウジング前部の穴が合ったところで前スクリュー (サラ㊦M3×5) を軽くねじ込みます。

- ⑮ GAS 用ハンマースプリングが外れないよう、レバーハウジングをレシーバーの六角レンチに当たるまで入れ、六角レンチを外し、穴位置が合ったところで、再び六角レンチを差し込んで固定します。そしてレバーヒンジボルトを入れて、軽く止めます。



レバーハウジング止め
後スクリュー



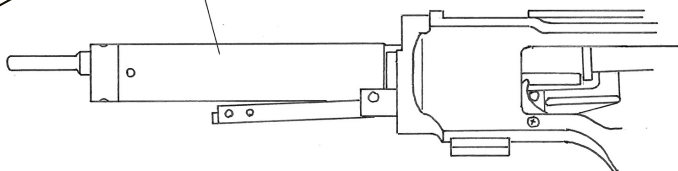
- ②⑥ 六角レンチをぬき、後スクリュー (サラ⊖M3×7) をねじ込みます。

ここで輪ゴムを切ります。

裏がえして残りのネジ 2 本をしめ、計 5 本のネジを本じめします。

なお、レバーヒンジボルトは強くしめすぎるとレバー操作が重くなるので注意してください。

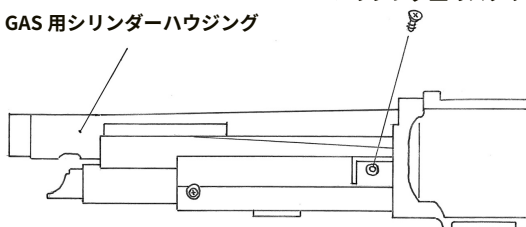
GAS シリンダーユニット



- ②⑦ GAS シリンダーユニットをレシーバーに入れます。

ハウジング止めスクリュー

GAS 用シリンダーハウジング

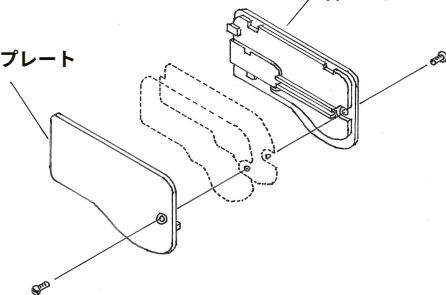


- ②⑧ GAS 用にしたシリンダーハウジングをはめこみ、ハウジング止めスクリュー (サラ⊕タップ 3×5) で左右を止めます。

- ②⑨ 左右のサイドプレートと同スクリュー (サラ⊖M3×5) 2 ケで止めます。
ここでレバー操作して作動を確認してください。

左サイドプレート

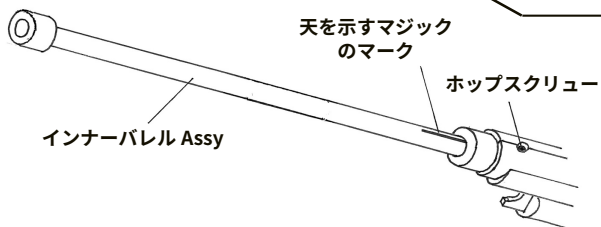
右サイドプレート



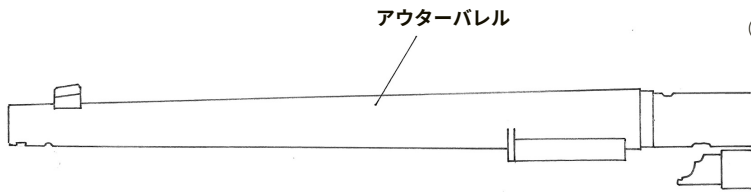
天を示すマジック
のマーク

ホップスクリュー

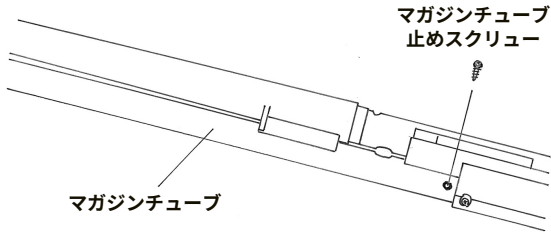
インナーバレル Assy



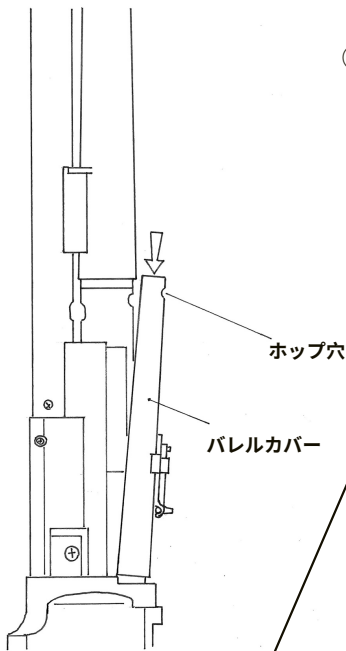
- ③⑩ ハウジング先端を開いてインナーバレル Assy のチャンバー部をはめ込みます。



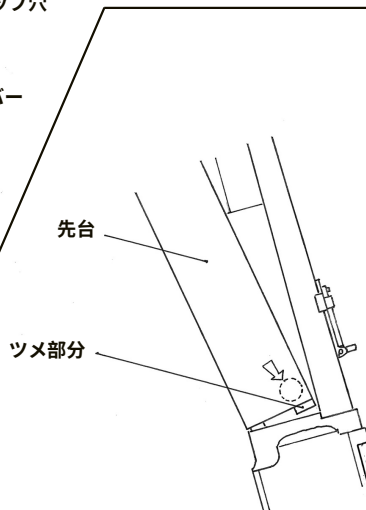
- ③① アウターバレルをさしこみます。



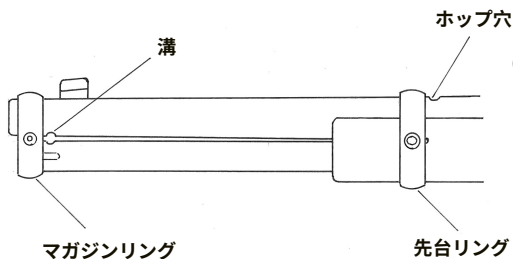
- ③② マガジンチューブをさしこみ、マガジンチューブ止めスクリュー (ナベ⊕タップ 2×6) で左右を止めます。



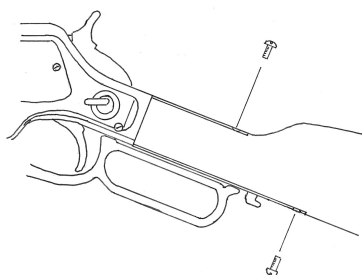
- ③③ バレルカバーをレシーバーに差し込みます。この際は、バレルカバーの先端 (矢印) にプラや木製の棒状のものをあてがい、プラハンマー等でたたいてはめ込みます。ホップ穴からホップスクリューがほぼセンターに見えれば問題ありません。



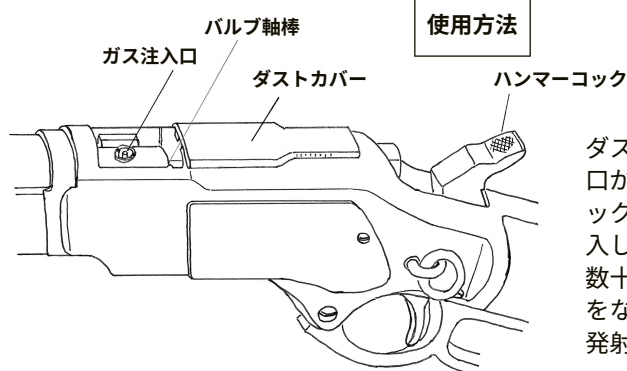
- ③④ 先台をはめ込みます。レシーバーに入り込むツメの部分がうまくおさまらないときは、矢印の○部をプラやゴムのハンマーで軽くたたいて完全にはめ込んでください。



- ③⑤ 先台リングを先に入れてからマガジンリングを入れます。マガジンリングスクリュー（サラ⊖ M2.6×15）はアウターバレルとマガジンチューブの溝に合わせて入れます。先台リングはホップ調整が完了してから定位置に移動させ、左右のサラ⊖タップ 3×8 で止めます。



- ③⑥ ストックをはめ込み、ストックスクリュー（ナベ⊖M5×8）上下で止めて組立完了です。



ダストカバーを開くとガス注入口があります。ハンマーをコックした状態でガスを十分に注入します。弾倉を入れる前、数十発のカラ撃ちをして作動部をなじませてから弾倉を入れて発射してください。

<最後に>

GAS化はカービンを例にしました。ランドルはアウターバレルが違うだけで、カービンと同じ工程です。

ライフルも、アウターバレルとマガジンチューブの組立工程が異なるだけで、カービンと同じです。

分解等に自信のない方でも、取説通りに行えば必ずできるでしょう。

KTW ホームページで作業の動画も公開しています。

困ったときは、「ユーザーサポート」 不具合・修理に関しての項をご覧ください。

【お問い合わせに関して】
お電話でのお問い合わせはお受けしておりません。
弊社ホームページのユーザーサポートよりお問い合わせをお願いいたします。

(有) K.T.W.
〒025-0004 岩手県花巻市葛9-256
TEL 0198-26-4442
FAX 0198-26-4416
URL <https://www.ktw-co.com/>

